

平成 27 年 10 月 28 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

株式会社フレスタに「SMB C なでしこ融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、株式会社フレスタ（代表取締役社長：宗兼邦生）に対し、「SMB C なでしこ融資」を実施致しました。

「SMB C なでしこ融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（※）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、株式会社フレスタに対する診断結果は、「今後、女性活躍が期待できるグロース企業」となりました。

特に、株式会社フレスタでは、以下のような取組みを展開しておられます。

- ① 2012 年 4 月からパートタイマー・アルバイト従業員（「スマイル社員」と呼ぶ）向けに「新スマイル社員制度」（職務能力評価制度）を開始。能力の高いスマイル社員をチーフ職（部門責任者）に登用し、正社員同様の日給月給制での評価・処遇を受ける「スマイルチーフ」制度を導入したことなどにより、チーフ職に占める女性の割合が向上。
- ② 全ての階層の女性従業員を対象とした「ウーマン研修」を年 1～2 回実施。入社 1 年目でも参加することができ、女性従業員の意欲を引き出しながら、キャリア意識を醸成。
- ③ 多様な働き方の実現に向けては、地域限定制度や短時間正社員制度、店舗ごとの月間変形労働時間の運用、現場の QC（品質管理）活動による長時間労働削減策の実行など、小売業の実態に即した多様な取組みを実践。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向けて、経営トップが「“健康で多様化された職場環境を創る”」と宣言し、具体的な取組みの進化に向けた目標として「“2018 年までに女性マネージャー 18 名（女性社員の 15%）の実現”」をコミットされております。

三井住友銀行では、「SMB C なでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

（※）“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、平成 24 年度より経済産業省と東京証券取引所が共同で実施している「なでしこ銘柄」の選定業務を受託する等、豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：瀧崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上